

総務課長
認 印



第2回（定例）沖縄県教育委員会

1 日 時 平成20年1月16日 15時15分～16時05分

2 場 所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員

伊元委員（委員長）
東委員
中山委員
比嘉委員
鎌田委員
仲村委員（教育長）

（欠席委員）

教

統括監等

教育管理統括監、教育指導統括監、参事

育

課長及び
班長等

総務課長 財務課長 施設課長 福利課長 県立学校教育課長
義務教育課長 保健体育課長 生涯学習振興課長、文化課長
全国高校総体推進課長

庁

職務のため
出席した者

（事務局）
総務課総務班班長
総務班主任

4 傍聴した者

記者2人

平成20年第2回(定例会)県教育委員会会議

開 会 (15:15)

| | |
|------|--|
| 委員長 | <p>それでは、只今から平成20年第2回定例県教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。</p> |
| 各委員 | <p>異議なし。</p> |
| 委員長 | <p>それでは、この通り決定します。</p> <p>次に前々回の会議録の承認を行います。前々回の会議録署名人は私でありましたが、確認したところ正確に記載されております。承認してよろしいでしょうか。</p> |
| 各委員 | <p>はい。</p> |
| 委員長 | <p>この通り決定します。</p> <p>次に前回会議録の承認を行います。東委員お願いします。</p> |
| 東委員 | <p>正確に記載されております。</p> |
| 委員長 | <p>正確に記載されているということですが、承認してよいでしょうか。</p> |
| 各委員 | <p>はい。</p> |
| 委員長 | <p>この通り決定します。</p> <p>今回会議録署名人は、中山委員でございますので、お願いします。</p> |
| 中山委員 | <p>はい。</p> |
| 委員長 | <p>次に教育長報告を行います。</p> |
| 教育長 | <p>(教育長報告を行う)</p> |
| 委員長 | <p>報告事項は2件ありますので、はじめに県議会の報告についてご質疑等ございませんか。</p> |
| 東委員 | <p>質問番号38の空手発展の取り組みについてと、質問番号43の港川人骨の保管活用等については、どのような質問、答弁であったか。</p> |
| 教育長 | <p>空手については、空手4団体の統一組織についてと世界大会に関する質問でした。これについては、統一に向けた準備委員会を立ち上げまして、統一について話しがまとまり、知</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>事が会長ということになりました。来週あたりに統一総会を開催し、この統一組織で世界大会を開催していきます。そのような答弁でした。港川人骨については、具志頭港川のフィッシャーを保存し、国指定文化財にしてはどうかという質問でした。これについては、ぜひ頑張ってまいりますと答弁しました。</p> |
| 文化課長 | <p>東京大学との覚書により、港川人骨4体のうち3号と4号が沖縄に帰ってくるということになりました。現在、博物館・美術館での特別展では1号、2号を東大からお借りして、本物4体を全て展示しております。3号と4号は今後も沖縄で保管しますが、博物館・美術館が新しくできましたので、ハード面の保管体制は問題ありません。また、昨年4月から人類学の専門職員2人を採用していますので、人員体制も大丈夫です。これらの職員が調査研究したデータを県内の子どもたちに活用できるようにやっていきたいと答弁しました。これとあわせて港川フィッシャーも指定してはどうかという質問がありまして、頑張っていくと答弁しました。</p> |
| 委員長 | <p>今の件だが、八重瀬町長にこの前あったときに、以前の県立博物館の時にはよく具志頭村教育委員会と話し合いをもったが、最近その話し合いがないということだった。町としてはぜひ指定してほしいとのことだ。</p> |
| 文化課長 | <p>はい。町教育委員会と県教育委員会は同じ考えなんです。が、港川フィッシャーの大部分は私有地でありまして、土地の所有者と町の教育委員会で話し合いを進めています。所有者からは土地を購入してほしいと申し出がありますが、財政状況も厳しいので、その要望になかなか応えられないところです。</p> |
| 東委員 | <p>港川人3号、4号は、特別展が終了した後も、常設展で展示するのか。</p> |
| 文化課長 | <p>レプリカの展示になります。本物は、今回のような特別展のみ展示します。世界的に貴重な資料であります。蛍光灯の紫外線にさらしますと、劣化していきますので。</p> |
| 中山委員 | <p>空手はなぜローマ字表記なのか。</p> |
| 教育長 | <p>外国の方でも読めるようにです。</p> |
| 中山委員 | <p>知事公約である30人学級の具体的内容は。</p> |
| 教育長 | <p>小学校で30人学級を実施しようというものです。</p> |
| 中山委員 | <p>予算の問題もあって難しいと思うが、少ない人数の方が学</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>力も上がることは大方予想もできるが、少人数学級ができなければ、学力も上がらないという別の考え方をして困る。30人学級が難しくても、別の方法で学力を上げるために工夫をもっとやらなければいけない。ハードやシステムを変えれば何とかなるというような意見が多すぎる感じがする。</p> |
| 鎌田委員 | <p>30人学級の質問に関連して、小学校の低学年での導入に向けてどの程度可能性があるのか。</p> |
| 教育長 | <p>2月に国から教員定数の内示があります。学力も最下位だったこともあり、12月5日に文科省に要請しまして、その時に何らかの加配を行うという答えがありました。すぐに小学校全体に導入するのではなく、まずは低学年への導入を考えております。</p> |
| 比嘉委員 | <p>先日の新聞でも話題になったが、質問番号41の博物館・美術館の役割と課題についてという質問について聞きたい。</p> |
| 教育長 | <p>県民の文化の発信し、文化面に貢献する施設でありたいと、また今後とも県民に感動を与える施設であってほしいと答弁しました。</p> |
| 比嘉委員 | <p>従来の博物館から「博物館・美術館」に名称が変わったことで、役割が曖昧になり揺らいでいるのではないかという指摘もあるが、どうか。</p> |
| 文化課長 | <p>「博物館・美術館」という名称は、博物館、美術館の両方の機能を表すという発想です。複合施設ではありますが、一体の施設です。一般的にわかりやすいということで、この名称になりました。名称は変わっても、これまでの博物館の性質は受け継いでいます。</p> |
| 委員長 | <p>全国学力テストについてだが、これから検証委員会による検証はあると思うが、各学校、各先生方がどのように捉えて、どのように取り組んでいくのが重要で、日々の授業の改善がないと学力も向上しない。現場が深刻に捉えないといけないのではないかと思う。聞いたところでは、教材に使う簡単なプリントまで市販のものを購入している例もあるという。教材の工夫というのが、真剣にやられているのかと思ったりする。学力向上に関しては、もう少し学校で深刻に対応していかなければならないのではないか。</p> |
| 中山委員 | <p>私が教育委員になって、九州全体の教育委員会会議などで、沖縄側の意見として、沖縄県は学力向上対策に十分に取組んできたことを何回か発言したし、他の委員が発言するのも聞いてきた。しかし、今回の学力テストの結果は最下位だった。この結果を真摯に受けとめて、謙虚にならなければなら</p> |

| | |
|------|--|
| | ない。自信を失う必要はないが、謙虚になる必要はある。 |
| 教育長 | 各市町村教育委員会には、県の検証改善委員会の学力向上プランを待つのではなく、各市町村、各学校でそれぞれプランを策定することになっていると話しております。今後、学力向上には県民総ぐるみで取り組んでいきたいと考えてます。そこでは、沖縄県の成績を全国平均まで持っていくとスタンスをとっています。 |
| 委員長 | 2件目の教育長報告については、何かございませんか。 |
| 比嘉委員 | 平成20年度国庫支出金の内示状況については、ハード整備のみか。学力向上対策、定数関係予算等については、2月になるのか。 |
| 財務課長 | 今回の報告は校舎等のハード整備のみになります。他の予算については、文科省予算として計上されておりますので、今後、都道府県に配分されていきます。 |
| 比嘉委員 | これから配分される予算については、すでに配分を待つだけの状況なのか、あるいはこれから要請することによって変動する可能性があるのか。 |
| 財務課長 | 一般的に申しますと、ある程度の都道府県の要望は終わり、文科省が予算の状況に応じて配分していく時期ですので、これからスタートということではございません。 |
| 義務課長 | 学力向上改善事業の予算については、200万円程度になる見込みです。 |
| 比嘉委員 | 予算に関係なく、何ができるのかを考えなければいけないと思う。その一つとして、4月から是非とも移動教育委員会のような形で、教育委員会と現場や地域とコミュニケーションや連携の機会を増やしていただきたい。各県もそのような取り組みが始まっているので、よろしくお願ひしたい。また、教育委員会会議も時々場所を変えて公開にして、皆さんの意見を聞いたりする場面が増えるといい。 |
| 総務課長 | 教育委員会の活性化の取り組みに関連しまして、昨年度は会議の議事録をホームページで公開するようにしました。また、移動教育委員会といいましょうか、各地区ごとに直に地域の方々と意見交換ができる場をとということですので、月1回の勉強会の機会を活用しながら検討していきたいと考えております。なお、教育委員会の会議は、人事案件等を除き、原則公開となっております。 |
| 委員長 | 教育長報告については、よろしいでしょうか。 |

| | |
|------|---|
| 各委員 | はい。 |
| 委員長 | それでは、議事に入ります。 議題は、議案が1件となっております。 それでは、議案第1号の説明をお願いします。 |
| 総務課長 | (議案について説明) |
| 委員長 | 只今の説明について、ご質疑ありましたらお願いします。 |
| 中山委員 | 規則の趣旨の変更ではなく、条項ずれに対応する改正であれば、よいのではないか。 |
| 委員長 | それでは、この通り決定してよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 異議なし。 |
| 委員長 | それでは、この通り決定します。 これで本日の日程は全て終了しましたので、閉会します。 |
| | <p style="text-align: center;">閉 会 (16:05)</p> <p>委 員 長 : 伊 元 正 一</p> <p>署 名 人 : 中 山 勲</p> <p>記 録 者 : 大 嶺 一 治</p> |